

2023年8月6日(32週目)主日礼拝

「レムナント運動に All-in」(使徒 14:19-28)

神様は、私達が強いやぐらとなることを望まれている。

①3. 9. 3祈りと腹式呼吸—祈りと呼吸を通して強いやぐらとなることが出来る。私達が勝利をすることが出来るように悪魔の頭を砕くためにキリストが来られた。

3:三位一体の神様が共におられます。

9:神様の子ども、神の神殿、伝道者であることを感謝します。御座の祝福、時空間を超える祝福、237に光が臨まれるように。私、教会、現場に空前絶後の祝福が臨まれるように。

3:主任牧師、重職者、レムナント・副教職者が現場を生かすように。

②24時:24時の祈りとして味わうことが出来るように。

○創世記3章15の契約を固く掴み、霊的に強くなる。霊的に強くなり、教会だけが勝利をすることが出来る唯一の場所である。

1.会堂運動	2.レムナントに All-in	3.祝福
<p>▲パウロの伝道は、伝道だけすることから一人一人を強い弟子とするようになった。つまり会堂を中心に伝道するようになった。</p> <p>1)使徒 13:5(サラミスに着くと、ユダヤ人の諸会堂で神のこぼを宣べ始めた。彼らはヨハネを助手として連れていた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会堂を中心として働きをした。 ・少数の弟子たちの為に命をかけた。 <p>2)使徒 14:1(イコニオムでも、ふたりは連れ立ってユダヤ人の会堂に入り、話をすると、ユダヤ人もギリシヤ人も大ぜいの人々が信仰に入った。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会堂には、御言葉を良く聞くレムナントや弟子たちが多くいた。 ・福音は信じることで救われる事が出来る ・しかし、強い弟子、レムナントを立てる事が更に重要である。 <p>3)レムナント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レムナントを生かすことにフォーカスする。 	<p>▲レムナントをたてることに All-in をした。</p> <p>1)使徒 14:19-20(アンテオケとイコニオムからユダヤ人たちが来て、群衆を抱き込み、パウロを石打ちにし、死んだものと思って、町の外に引きずり出し、彼は立ち上がって町に入って行った。その翌日、彼はバルナバとともにデルベに向かった。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パウロは、弟子をたてる働きをした。 <p>(アンテオケ⇒イコニオム⇒ルステラ⇒テルベ⇒ルステラ⇒イコニオム⇒アンテオケ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルステラで癒しの働きが起こるようになった。 ・ルステラで伝道している時に、イコニオムからユダヤ人たちが来てパウロが暴行を受け殺されそうになる。 ・しかし起き上がり、再びルステラの町に入るようになる。 <p>2)使徒 16:1-2(それからパウロはデルベに、次いでルステラに行った。そこにテモテという弟子がいた。信者であるユダヤ婦人の子で、ギリシヤ人を父としていたが、ルステラとイコニオムとの兄弟たちの間で評判の良い人であった。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パウロが続けてルステラに入ったのはレムナントのテモテがいたため。 ・パウロは、テモテを弟子として立てようとした。 ・テモテ一人が立ち上がれば、教会は強くなり未来が変わる。 ・私達は、レムナントの為にオールインをするべきである。 <p>3)使徒 14:22-23(弟子たちの心を強め、この信仰にしっかりとどまるように勧め、「私たちが神の国に入るには、多くの苦しみを経なければならぬ」と言った。また、彼らのために教会ごとに長老たちを選び、断食をして祈って後、彼らをその信じていた主にゆだねた。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パウロは、伝道弟子をたてる働きの為に命をかけた。 ・教会ごとに長老を立てる働きをした。 ・伝道のはたらきの為に力を尽くすように。 	<p>▲オールインをする時に大きな祝福が臨まれるようになる。</p> <p>1)イザヤ 60:4-5(目を上げて、あたりを見よ。彼らはみな集まって、あなたのもとに来る。あなたの息子たちは遠くから来、娘たちはわきに抱かれて来る。そのとき、あなたはこれを見て、晴れやかになり、心は震えて、喜ぶ。海の富はあなたのところに移され、国々の財宝はあなたのものとなるからだ。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後継者のレムナントをたてるように。 ・3つの庭が教会にたてられるように。 <p>2)IIテモテ 4:2(みことばを宣べ伝えなさい。時が良くても悪くてもしっかりやりなさい。寛容を尽くし、絶えず教えながら、責め、戒め、また勧めなさい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レムナントたちが各分野のトップになる時に各現場の闇の力は砕かれる。 <p>▲結論</p> <p>三つの庭</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教会が強くなるために <p>237,癒し,サミットの庭を築くように</p>

現場地教会(2023年8月6日～2023年8月12日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「レムナント運動に All-in」(使徒 14:19-28)

【讚美】 やぐらの祈り

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

<p>御座の祝福を 味わう (3・9・3 契約の 祈り)</p>	<p>【吐いて】主は生ける神の御子キリストです。 【吸って】いま神の御霊で満たしてください。 【吐いて】御言葉の力が臨まれますように。 【吸って】キリストの御霊で満たしてください。 【吐いて】3つの呪いを解決する力が臨まれますように。 【吸って】助け主聖霊様で満たしてください。 【吐いて】聖霊様の力が臨まれますように。 【吸って】3つの超越の力で満たしてください。 【吐いて】御座の祝福・時空間を超える 237 の光の力が臨まれますように。 【吸って】3つのいのちで満たしてください。 【吐いて】神の形・いのちの息・エデンの園の祝福が臨まれますように。 【吸って】3つの空前絶後の祝福で満たしてください。 【吐いて】空前絶後の私・教会・タラントが回復されますように。 【吸って】3つの時代の祝福で満たしてください。 【吐いて】牧師・重職者・レムナントの時代を味わう祝福をください。</p>
---	---

<p>契約の祈り (主日礼拝)</p>	
--------------------------------	--

<p>お知らせ</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1、東京ビジョントリップ 8月17日～18日 2、バーベキュー交流会 8月26日 10時～ 3、仙台伝道キャンプ 8月28日～30日 4、中高修練会 8月4日(金) 10:00～ 5、English サマースクール 8月7日～10日 6、幼稚部夏の修練会 8月11日 7、同門集中訓練 8月21日～22日 8、小学部夏季修練会 8月26日 14:00
--------------------	--

福音宣教教会
 主管牧師：御国イザヤ
 名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003
 主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00